

戦略企画雇用経済常任委員会活動評価総括表（案）

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

(1) 年間活動計画の進捗度

・何ら計画と食い違うことはなく、適切であった。

(2) 委員会運営の円滑度

・正副委員長の適切な運営で順調であった。

(3) 委員間討議の充実度

・委員間討議は、ある委員の発言に対して「賛同する」「いやこういう考え方もある」と議論し、コンセンサスを得ていくものであると思う。やり方としては、委員長が課題を出すか、委員間で手を挙げて課題を提起するのだが、なかなか難しいと思う。

・委員長が「執行部提案のこの点について討議します。」とはなかなか言えない。

・例えば無理をして委員間討議することはできないが、そういう流れにはなっていない。

(4) 県内外調査の充実度

・十分に県内外調査先を選定し、それを受けての美りある視察で、活用できた。

・視野を広げられてよかった。県外調査はどう利用できるか事前を考えて選定することも必要。

・県外調査は、県内の施設を頭に描きながらやれたらよかった。

○その他

・いろいろな評価の視点を消化し評価をしていくと、評価はよくなっていくが一方で自由度がなくなる。

2 各委員（理事）の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1) 年間活動計画の進捗度	<p>年間活動計画の内容は適切なものでしたか。</p> <p>重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。</p> <p>年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	4.3
(2) 委員会運営の円滑度	<p>すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。</p> <p>委員会で十分な議論をしましたか。</p> <p>委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	4.6
(3) 委員間討議の充実度	<p>委員間討議の機会を十分に活用しましたか。</p> <p>委員間討議を十分に行いましたか。</p> <p>委員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[委員会としての政策立案のプロセス・手法として活用すべき]</p>	2.6

項目	評価の視点	平均点
(4)県内外調査の充実度	<p>県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p>	3.7
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p>	3.9
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p>	

※評価は5点満点です。(5点…大変良くできた、4点…良くできた、3点…概ねできた、2点…あまりできなかった、1点…できなかった)
 ※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。